令和5年度診療科別目標発表



脳神経外科·脳卒中科

医師の紹介



脳神経外科

- ✓ 脳神経外科は、脳の病気を顕微鏡やカテーテル、内視鏡などを用いて治療する科です。
- ✓ 脳神経外科の手術は、各分野ともに高度に専門化が進んでいます。
- ▼ 東京医科大学に所属する各分野のエキスパートと連携をとることで、さまざまな分野の 手術を高いレベルで提供することが可能です

所属医師と専門分野(2023)



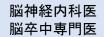
2023年4月、脳卒中科開設。

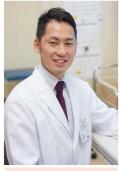


■ 脳卒中治療の専門科として、新たに<mark>脳卒中科</mark>が開設されました

脳卒中科

脳神経外科医 脳卒中専門医





田中 悠二郎科部長 常勤



菊田 朗医長 常勤



小笠原 一源 医員 常勤



伊賀崎 翔太 医長 常勤





経食道心エコー検査

脳神経外科 兼務

脳卒中診療 3つの柱

脳卒中を専門とする内科医である伊賀崎 翔太医師が加わり、一段と精度の高い診断・治療が可能になりました

脳神経外科手術

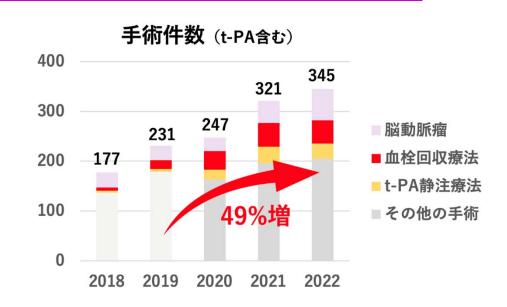
カテーテル治療



診療実績等



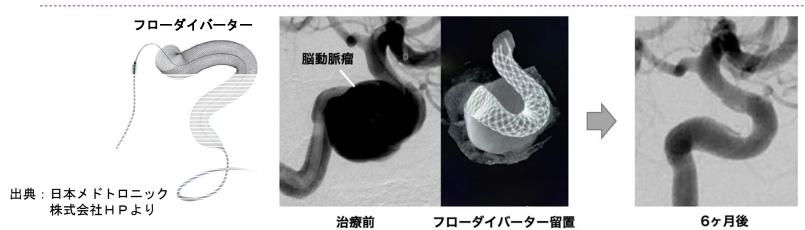
脳神経外科手術件数(t-PA含む)



2020年4月より新体制となり 常勤医の専門分野である<u>脳血管障害</u> (<u>脳動脈瘤や脳梗塞など</u>) に対する 治療体制を強化しました

これにより、脳動脈瘤の紹介や脳血管障害に対する手術件数が増えています

■■ 当院は脳動脈瘤に対するフローダイバーター治療が可能な施設です ■■



診療実績等



脳卒中センター事業

第3次中期経営計画に 血栓回収脳卒中センター整備事業が追加されました

2021年度に脳卒中センターの組織改革を行い、 診療科や部署の垣根を超えた、 横断的で疎通性のよい組織に生まれ変わりました

また、新たに脳卒中相談窓口が開設されました

救急部門



患者相談窓□

殿卒中相談窓[

部門責任者	
三木 靖雄	救命救急センター長 救急担当副院長
矢部 かおり	救命救急外来師長
田中 悠二郎	副統括責任者 脳神経外科・脳卒中科 科部長
伊賀崎 翔太	脳卒中科 医長
片山 直紀	リハビリテーション科 科長
和田 尚美	8B病棟師長

			TAN COLUMN
		Ι.	
		H	治療部門
		H	リハビリテーション部門
脳卒呼	中センター	-	
統括責任者	f		SU* / 病棟部門
三木 靖雄	救命救急センター長		
_/\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	救急担当副院長		診療情報部門
※SU:脳卒 ^に	※SU: 脳卒中ユニット		相談窓口部門

塩澤 裕司 医療情報分析室 主幹

佐野 夕子 医療支援センター担当部長

中期目標・令和7年度に目指す姿 藤枝市立総合病院 fujieda Municipal General Hospita



令和7年度

令和3年度

静岡県における脳卒中・脳血管障害の中核施設へ

- ・3次救命センターと綿密に連携し、重症脳卒中診療を得意とする包括的脳卒中センターを目指す
- ・脳動脈瘤などの脳血管障害分野において、静岡県を牽引する先進的な手術を提供
- ・大学との連携を継続し、あらゆる脳神経外科分野において高いレベルでの診療体制を維持

短期目標・令和4~5年度の目標

脳神経外科



・3 次救命センターと綿密に連携し、重症脳卒中診療を得意とする包括的脳卒中センターを目指す

"Target Stroke"プロトコールを活用し、重症脳卒中への迅速かつ密度の高い診療体制を構築。初療を救命センターが受け持ち、脳神経外科医にバトンを渡し手術やカテーテル治療につなげることで、24時間365日切れ目のない診療体制を維持しています。ラピッドレスポンスカーの活用とStroke Care Unitの整備により、志太榛原医療圏全域の重症脳卒中患者がこの恩恵を受けられるようにすることが次の目標です。

・脳動脈瘤などの脳血管障害分野において、静岡県を牽引する先進的な手術を提供

常勤医師の専門分野である脳血管障害に関しては、あらゆる高度先進医療を当院で完結できるよう、ハード・ソフト面での体制を整えています。この分野においては静岡県を牽引する施設へと成長させるべく、治療技術や治療成績を積極的に発信し、医療圏を超えて患者さまから選ばれる病院を目指します。

・大学との連携を継続し、あらゆる脳神経外科分野において高いレベルでの診療体制を維持

連携施設である東京医科大学脳神経外科には、脳腫瘍などの希少な疾患が集中するため、さまざまな手術のエキスパートが所属しています。東京と比べ疾患密度の低い本地域であっても、あらゆる分野の脳神経外科疾患において高いレベルでの手術を提供できるよう、東京医科大学との連携を引き続き最大限に活用します。



決意

地域の脳神経外科中核病院としての

責務を果たすとともに、

脳血管障害の専門病院として

選ばれる脳神経外科を目指します